

はりまや界限面白情報満載です。ご自由にお取り下さい。

今回は、はりまや STORY20 周年企画と致しまして「STORY今・昔特集」をお届けさせていただきます。懐かしい映像を含む特別配信情報も、是非お見逃しなく！



FM高知「毎週(金)17時20分頃」の番組「浜端ヨウヘイ ウルトライごっこ」でもお馴染みのシンガーソングライター・浜端ヨウヘイ。山崎まさよしや、スキマスイッチ、秦基博、竹原ピストル、さかいゆう等、多数のアーティストを擁するオフィスオーガスタに所属し、メジャーシーンで活躍中です。9月25日リリースの配信シングル『祝辞』はダウンロード&サブスクサービスで配信中！Youtubeではミュージックビデオや毎週更新の邦楽カバー弾き語り映像も楽しめます！

『祝辞』配信サービス一覧

https://lnk.io/hamabata_shukuji

YouTube 浜端ヨウヘイ公式チャンネル

<https://www.youtube.com/c/hamabatayohhei>

これを記念して、はりまや橋商店街10周年記念イベントに出演した際の映像を含む映像作品「ウタウタイ〜高知の路上の黄金時代〜」を11月27日(土)28日(日)の2日間のみ無料公開させていただきます、私達からの『祝辞』とさせていただきます



「龍馬伝」のテーマ曲でも知られるいちむじんの育ての親、松居孝行さんの二胡と雄大な水の流れが一体化したような演奏、佐伯斗斗さんの、水面のきらめきのような繊細なギターテクニック、仁淀川を背景に撮影、編集を担当したのが上の写真で浜端ウエーヘイさんのお隣の小笠原航一さん。「私が二胡として表現したい事を完璧に再現してくれています」この10年で松居先生にも褒めていただける技術を体得されました。すぐ下の写真カワハラヒロキさんも、可愛らしい嫁さんを連れて商店街にこ結婚写真の前撮りに来てくれたこと（福岡と愛媛のカップルなのに高知で挙式されるほど、高知が気に入ってくださいました）STORYは続きます。



ぜんぶ
愛。

安藤桃子

発行／集英社インターナショナル

今

映画監督

安藤桃子 初エッセイ集

『本の形をした「映画」！』『圧倒的おもしろさ！』
 ―高橋 一郎氏（作家）― ―中村 アンズ氏（女優）―

映画の口舌をきかかけに、3秒で移住を決める高知県。すべてを包み込む自然と、底抜けに明るい人々に囲まれ、この星と関わってゐると感じられる「地球のへそ」。家族と映画、そして出合うすべてに愛を注ぎ、珠玉のエッセイ集はここで生まれつた。

5歳の映画撮影の特訓を受ける、奥田亜由。娘の奇跡のようにでも駆けつけた母、安藤和津。著名な両親の元で生まれたコンプレックスゆえ、15歳で単身イギリスに留学。人差ぎと金文に翻弄されながらファースト製作に明け暮れる日々。父の心を平手打ちし、最初こそ選りけいではずす映画観念に落ちる。長男・徹監督とつながりあふまず、映画に没頭。父が自ら脚本を書いた『1051』を監督する。この映画を上映するために告知に特設映画館を、さらには常設映画館を作ってしまう。誰も真似することのできない「七光り八起き」の人生は、生かすことへの喜びと驚き、そして愛に満ちている。



奥田さん、ごころから革命を起こします。だから高知に移住します。

2021年 高知県は11月6日(土)発売

『ぜんぶ愛。』 11月5日(金)発売

安藤桃子 著

発行：有田書店 監修：麗子・安藤桃子

定価 1,650 円 (税込)

発行：未来社インターナショナル (発売：未来社)
 ISBN: 978-4-7976-7404-0

【お問い合わせ】 株式会社 桃山商店 / Kinema M
 TEL : 093-824-5331 Email : info@kinemam.com

スペシャルムービーは
こちらから

YouTube
<https://youtu.be/9MCU507f6w>
 Instagram : @momokoando

未来社インターナショナル
公式サイト



「高知県の未来につながる新しい知の文化を創造するため」
文化芸術に触れる機会の創
出や、2009年「開催し
た」エッセイン・高知によりプ
ラレージン・高知分野で活躍
する化人との文化を更に深
化するともに、つながりと人
材の交流の活性化を図るため
コロナが流行する前年「開催さ
れた」桃子里大奮闘のイベント
は「人生何があるか分からない
れる時や、ちよんといかん
魂を、高知県民に教えてくれ
た。控え室に設けられた地
ではのお料理の美味しさも、
参加の方々に全国に発信した
ばかりでしたので、果龍館の中
取り寄せても貢献！感謝！



詳しい内容のお問い合わせはこちら

TEL.090-3784-3307 FAX.088-894-5855

※取材で留守にすることが多いので、
ご件方はFAXで頂けるとありがたいです。

●発行部数5,000部 ●令和3年11月10日発行
●第21巻第6号通巻105号
●企画・制作・デザイン・発行／アトリエよくばり子リス

〒780-0301 高知市春野町弘岡上1176-2
[携帯] 090-3784-3307 [E-mail] koriusu@lime.ocn.ne.jp

今までのバックナンバーは
@はりまやSTORY から
ご覧になっていただけます。

広告料金 12cm×12cm **20,000円**

広告のお申込はこちらまで
TEL.090-3784-3307

はりまやSTORYは2ヶ月に一度5,000部発行。
はりまや町界隈のポスティングもしています。






奈緒ちゃんおかえり♡

昨年 7dayshotel+ の駐車場で、高知の食材をふんだんに使った豪快なバエリアを披露してくれた、旅する料理人 三上奈緒さんが、今年も高知に帰ってきてくれました。今回は、カレーのランチやデザートが人気の「kruh (クルフ)」さんのゲストとして腕をふるってくれました！




この日のメニューは、土佐赤牛と仁淀マッシュルームの欧風カレー。奈緒さん担当のデザートは、とさしモンタルト（とさしモンの会）、さつま芋のプリン（中里自然農園）、シナモンアイスのワンプレート。直セサワー（ファームベジコ）etc

昔

はりまや STORY

今年のバエリアの写真を見ても分かるように、三上直七とあだ名がつくほど、土佐の許みかん「直七」の、マイルドな味わいが気に入られた奈緒さん。直七がゴロゴロ入ったサワーも、最高に美味しかった！

お店の場所は、マルコの北入口のすぐ西隣です♡



※通常営業メニューはこちらから♡
info@kruh.jp

kruh
高知県高知市はりまや町 2-11-7
TEL 088 882 3379
営業日 月曜～金曜 / 第1・第3土曜日 11:00～16:00

ギャラリー文BUN オープニングセレモニー



高知県文化賞・県展顧問

北村文和 作品展

期間 令和3年11月4日（木）～11月17日（水）
営業時間 9:00～18:00

TEL 088-874-5571

会場 高知市はりまや町2丁目6-14
ギャラリー 文 BUN

後援 高知新聞社・RKC高知放送





状況により、営業時間の変更がある場合がございますので、HPをご確認ください。

【高知はりまや集合酒場】

FBHPはこちらから！



お腹が本能をくすぐる夕暮れ時。立ち寄れば、もう虜。こだわりのお肉と鉄板が奏でる音さえも美味しい【でべそ はりまや店】や、パブリックビューイングスペースで仲間と一緒に盛り上げられる、美味しいコミュニティスペース【KOCHI STAND】、直送新鮮魚介がリーズナブルに味わえる大衆酒場【魚卓】、一つ一つ手包みの「高知名物屋台餃子」でお馴染み【いまだき安兵衛】など、高知の風土が育てたお店があなたの食欲を満たします。おひとり様や飲み会でも楽しく過ごせる「高知はりまや集合酒場（仮）」で、ちゃんと元気に！はしごもよし、じっくり飲むもよし。今日はどこに入ろうか？はからずも足を止めてしまう魅惑のスポット、ここにあります。



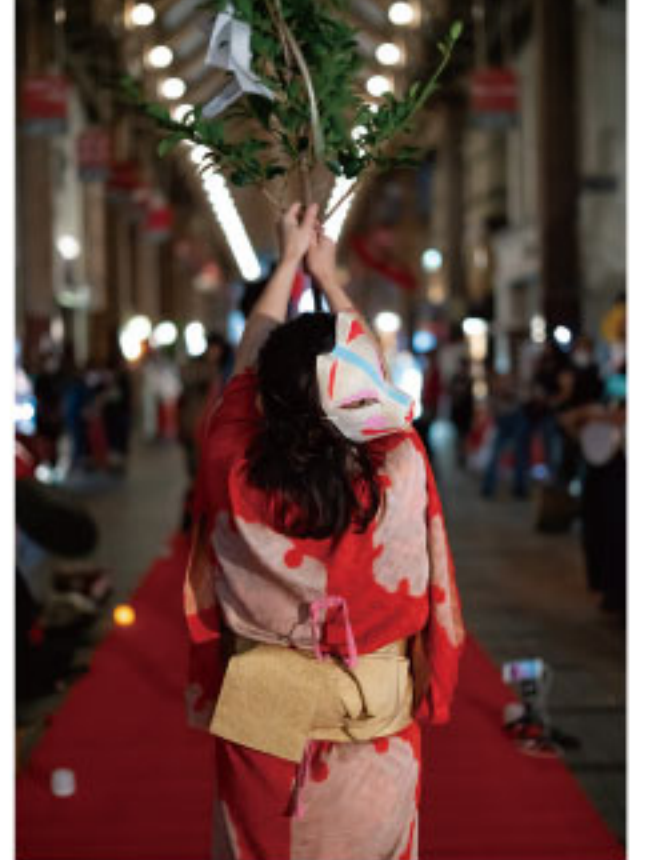



※詳しいお店の情報は4面をご覧ください。




アマビエちゃん達も頑張りました！
今年の舞台美術は、夏に料亭 得月楼のライトアップイベント「晶福（しょうふく）小路」でも大活躍された国際デザイン・ビュティカルレッジの学生さんによる色とりどりの和傘！







今年の先頭は「狐の嫁入りの花婿花嫁ではなく、疫病退散の願いを込め、平安時代の陰陽師・安倍晴明」

扮装は、料亭 得月楼の松岡祐司さん！

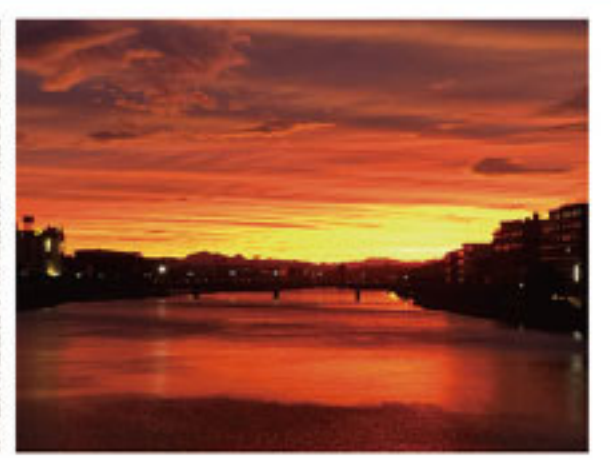


今年もいっしょにいました！大村憲子さん扮する「コミュニケーション能力の高い物の怪さん」！観客の中に、演奏者達の中に、カメラマン達の中に飛び込み、踊りの輪を広げていっしょにいました。

昔

はりまや STORY

令和元年 11月・12月号

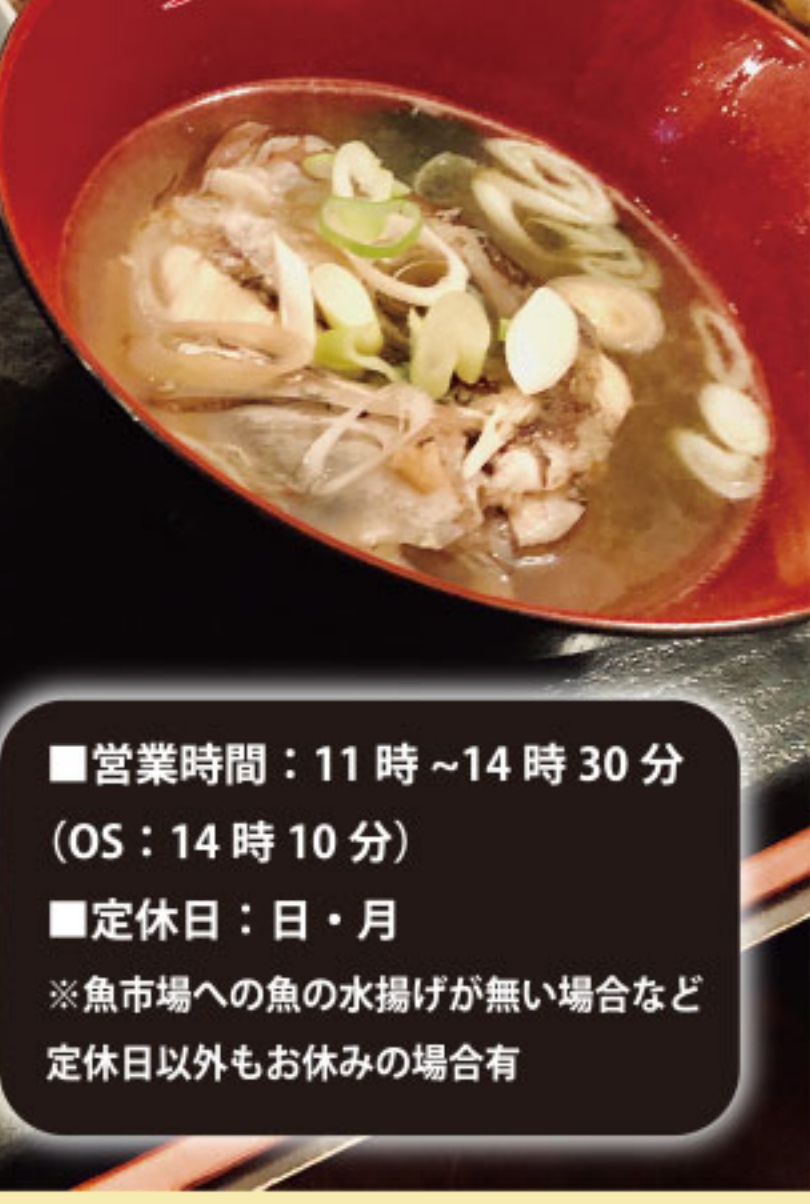






ビンビン! 海鮮メシ.

はりまや界隈で、須崎の新鮮な魚を使った海鮮丼 が食べられます！
灯り（https://hitosara.com/0006051573/）の空間をシェア。
お昼のみの営業です。うまいき！

写真は、日替わり海鮮丼
～鯛のアラ汁付～

高知県高知市はりまや町2-4-19
TEL 088-856-7716

■営業時間：11時～14時30分（OS: 14時10分）
■定休日：日・月
※魚市場への魚の水揚げが無い場合など定休日以外もお休みの場合有